

# 五ヶ山古墳群第2号墳

ゴカヤマコフングンダイニゴウフン



指定日：昭和49年(1974)3月20日 種別：史跡

直径23.5mの円墳。長さ10.03m（玄室長4.37m、奥壁幅1.9m、羨道長5.66m）、両袖式の横穴式石室を有する。昭和36年（1961）の調査時にはすでに盗掘されていたが、遺体を納めた家形石棺の一部や副葬品として銅芯金張りの金環、銀空玉、鉄鏃、馬具革帯金具、飾金具、鉄釘、須恵器が出土している。平成9年（1997）の石室内部の再調査の結果、玄室床面が複数あり、一次床面は人頭大の礫を敷き詰めた石敷の床面であったことが確認された。